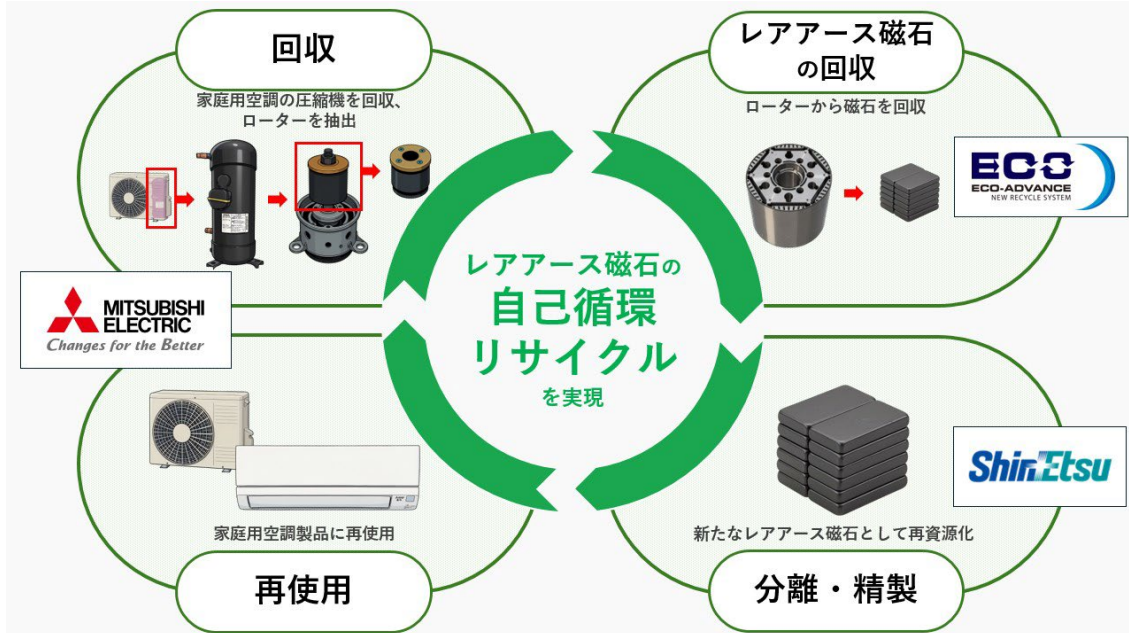


NEWS RELEASE

国内初 家庭用空調製品からレアアース磁石を回収・再利用する自己循環リサイクルを開始
希少資源の有効活用により、サーキュラーエコノミーを推進



家庭用空調機器からレアアース磁石を回収・再利用する自己循環リサイクルのスキーム

三菱電機株式会社は、信越化学工業株式会社（以下、信越化学）および株式会社エコアドバンス（以下、エコアドバンス）と連携し、廃棄された家庭用空調製品からレアアース磁石を回収・再資源化し、新しい家庭用空調製品へ再利用する自己循環リサイクルを国内で初めて開始^{※1}しました。本スキームにより、希少資源の有効活用を通じたサーキュラーエコノミーの推進に貢献します。

近年、レアアースなどの希少資源は、採掘量に限りがあることや、採掘時の環境負荷が高いことから、使用済み製品から回収・再利用する資源循環の仕組みづくりが求められています。一方で、家庭用空調製品からの回収は、部品の分解の難しさやコストなどの要因で回収率が低く、資源の循環利用を進める上での課題となっています。

本スキームでは、まず、当社関係会社の株式会社ハイパーサイクルシステムズが家電リサイクル法に基づき家庭用空調製品を回収・解体し、同じく当社関係会社のグリーンサイクルシステムズ株式会社が、回収・解体された部品のうち圧縮機を分解してローター部品^{※2}を取り出します。次に、エコアドバンスがローター部品からレアアース磁石を取り出し、信越化学がレアアース磁石からレアアース^{※3}を分離・精製して再資源化します。その後、再資源化されたレアアースを使用したレアアース磁石を当社が家庭用空調製品に再利用します。この一連の流れを当社が一貫して管理することにより、家庭用空調製品の回収からレアアース磁石の製品への再利用までの円滑な循環と効率化を実現しています。

本スキームで再利用するレアアース磁石は、当社が国内で家庭用空調製品を製造する際に使用するレアアースの約 35%（重量ベース）^{※4}を見込みます。

今後は、レアアース磁石を使用する業務用空調製品やその他の当社製品についても、それぞれの回収ルートに応じた資源循環スキームの構築を目指します。サーキュラーエコノミーの取り組みを一層推進することで、希少資源の有効活用と環境負荷低減の両立に貢献していきます。

※1 2026年6月2日時点、家庭用空調分野において。当社調べ

※2 モーターの回転子側を構成する部品群（シャフト、鉄心、磁石など）

※3 回収するレアアースは、ネオジム（Nd）、プラセオジム（Pr）、ジスプロシウム（Dy）、テルビウム（Tb）の4元素

※4 当社が国内で家庭用空調製品を製造する際に使用するレアアースの内、ジスプロシウム（Dy）とテルビウム（Tb）を対象に試算

三菱電機グループについて

三菱電機グループは、「**Our Philosophy**」のもと、サステナビリティを経営の根幹に据え、社会・顧客・株主・従業員をはじめとしたステークホルダーからの信頼を重んじてまいります。また、「収益性」「資本効率」「成長性」を追求するとともに、顧客と繋がり続けて社会課題を解決する新たな価値を創出し、企業価値の持続的向上を図ります。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギーシステム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2025年度の連結売上高は5兆8,947億円でした。詳細は、[オフィシャルウェブサイト](#)をご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 調達統括部 戦略購買部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

E-mail : spd-m.contact@nb.MitsubishiElectric.co.jp